

時代	生没年	人物名	できごと	動き
明治時代 1868年 5 1912年	1852～1912年	① めいじ てんのう 明治天皇	1868年 たいせいほうかん おうせいふつこ 大政奉還・王政復古で政治の中心となる	たいせい ほうかん みぶん せいど はいし 大政奉還をむかえ、新政府の中心として身分制度の廃止、 けんぽう せいいてい 憲法制定など日本の近代化を進める。
	1841～1909年	② いとうひろぶみ 伊藤博文	1889年 ていこくけんぽう はつぷ 大日本帝国憲法の発布	ないかく せいど めいじ せいふ しょだい ないかく そうり だいじん 内閣制度を作り明治政府で初代内閣総理大臣になる。
	1837～1919年	③ いたがきたいすけ 板垣退助	1874年 じゅう みるけん うんどう 自由民権運動が始まる	こっかいかいせつ 政府に、広く国民の意見を聞くよう働きかけ国会開設を約束させる。
	1838～1922年	④ おおくましげのぶ 大隈重信	1898年 ないかく そうり だいじん 内閣総理大臣になる	めいじ せいふ ざいせい 明治政府ができた当時の財政担当。後に政党を結成し そうり 総理大臣になる。1882年 早稲田大学を創設する。
	1847～1934年	⑤ とうごう へいはちろう 東郷平八郎	1894年 にっしん せんそう 日清戦争	ちょうせん はんとう しん ちゅうごく かいぐんかんちよう 朝鮮半島をめぐる清（中国）と戦いが起こり、海軍艦長 として日本を勝利に導く。
	1844～1897年	⑥ むつ むねみつ 陸奥宗光	1894年 にちえいつうしょうこうかいじょうやく 日英通商航海条約	ふびょうどうじょうやく アメリカなどと結んでいた不平等条約の改正に力をつくした。
	1855～1911年	⑦ こむら じゅたろう 小村寿太郎	1905年 ロシアとポーツマス条約を結ぶ	むつ むねみつ にちろ せんそう こうわ じょうやく 陸奥宗光の部下で日露戦争の講和条約作りなどを担当した。
	1825～1883年	⑧ いわくらともみ 岩倉具視	1871年 ふびょうどうじょうやく おうべいしきつ 外国との不平等条約改正のため欧米視察	ぎじゅつ とみおかせいしじょう しょくさんこうぎょう 外国の技術を取り入れる富岡製糸場などの殖産興業を進める。
	1840～1931年	⑨ しづさわえいいち 渋沢栄一	1873年 かぶしきがいしゃ 日本初の株式会社をつくる	めいじ せいふ やくにん たいかんど せいし ぼう せき ほん 明治政府の役人退官後、銀行のほか、製紙、紡績、保険、 鉄道など色々な会社を立ち上げる。
	1841～1913年	⑩ たなかしょうぞう 田中正造	1901年 あしおどうざん とちぎけん てんのう じきそ 足尾銅山（栃木県）の公害問題を天皇に直訴した	あしお どうざん そうぎょう ていし 足尾銅山の公害問題で操業停止や被害者を助けるため、国会に何度も うった 訴えたが政府が十分な対策を取らず国会議員を辞め天皇に直訴する。
明治時代 1868 ～1912年 1 たいしやう 大正時代 1912 ～1926年	1852～1931年	⑪ きたざと しばさぶろう 北里柴三郎	1889年 はしょうふうきん 破傷風菌を研究用に生育することに成功する	めいじ せいふ ちりやうほう ドイツに留学して破傷風の治療法を発見し、帰国後 でんせんびやう 伝染病研究所を作る。
	1870～1957年	⑫ しが きよし 志賀潔	1897年 せきりきん 赤痢菌を発見する	きたざと しばさぶろう せきりきん ちりやうやく 北里柴三郎の教え子で、赤痢菌を発見し、治療薬も開発した。
	1876～1928年	⑬ のぐち ひでよ 野口英世	1927年 おうねつびやう 黄熱病の研究でアフリカへ行く	きたざと しばさぶろう いりやう さいせんたん 北里柴三郎の教え子で、医療の最先端を研究していた おうねつびやう アメリカのロックフェラー医学研究所で黄熱病の研究をする。

日本歴史人物テスト 6

年表の①～⑫に当てはまる人物の名前を書きましょう。

時代	生没年	人物名	できごと	動き
明治時代 1868年 ↓ 1912年	1872～1896年	① 樋口一葉	1896年 小説「たけくらべ」を発表	女性初の小説家で、少年少女の恋心の物語「たけくらべ」が代表作。
	1878～1942年	② 与謝野晶子	1901年 歌集「みだれ髪」を発表	それまでの古い道徳に反対し、女性の恋愛感情を正直に表現する詩を多く発表する。
	1867～1916年	③ 夏目漱石	1906年 小説「坊ちゃん」を発表	開国で日本人に生じた新たな心の悩みを小説にする。「吾輩は猫である」なども発表する。
	1886～1912年	④ 石川啄木	1910年 歌集「一握の砂」を発表	日本が朝鮮を併合し植民地にしたことに疑問を抱く歌や生活の苦しさを歌に表現した。
	1864～1929年	⑤ 津田梅子	1900年 「女子英学塾」(津田塾大学)を開く	1871年にアメリカへ日本人初の留学をする。帰国後女学校を開き、女性の社会進出に貢献する。
	1886～1971年	⑥ 平塚らいてう	1911年 女性のための雑誌「青鞥」を発刊	当時男性より低くおさえられていた女性の地位の向上を目指す運動を始める。
大正時代 1912年 ↓ 1926年	1893～1981年	⑦ 市川房枝	1919年 平塚らいてうと共に新婦人協会を作った	女性の選挙権獲得を主張して女性の立場で政治運動を続け、第二次世界大戦後は国会議員になる。
	1862～1933年	⑧ 新渡戸稲造	1919年 国際連盟が設立され事務次長となる	第一次世界大戦(1914～1918年)の終了を調整する役目を担う。
昭和時代 1926年 ↓ 1989年	1884～1943年	⑨ 山本五十六	1941年 太平洋戦争	連合艦隊を率いて、ハワイの真珠湾を攻撃し太平洋戦争の大きなきっかけになった。
	1901～1989年	⑩ 昭和天皇	1945年 ポツダム宣言を受け入れ太平洋戦争が終結	戦争を終わらせ、天皇は神という考えを否定し、人間であることを宣言する。
	1880～1964年	⑪ マッカーサー	1945年 アメリカが日本を占領する	マッカーサーが最高司令官とする連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)が、日本政府を監督することになった。
	1878～1967年	⑫ 吉田茂	1951年 サンフランシスコ平和条約に調印	日本が国際社会に復帰するため、アメリカのサンフランシスコで平和条約を調印し、主権を回復した。